

記入例

記入いただいた内容に不明な点などがあつた場合には、電話をさせていただきます。
記入事項や添付書類等に不備がありますと給付手続きができませんので、注意してください。

様式第2号(第7条第1項)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)

受付NO.

支給市区町村 (※基準日時点の市区町村)
八街 市長殿

平日の日中に連絡可能な電話番号を記入してください。

市区町村
受付印

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

世帯主の方を申請者としてください。

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
ヤチマタ タロウ	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	明治・大正・昭和・平成・令和 55年10月10日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇
八街 太郎			電話 () () () () () ()

令和3年12月10日時点の申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和3年12月10日時点の世帯の全ての構成員について

現住所と令和3年1月1日時点の住所が異なる方は、令和3年1月1日時点の住所を記入し、その市町村が発行する住民税非課税証明書を添付してください。

- 〇「現住所と令和3年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する(☑)方は、市区町村が発行する住民税非課税証明書を添付して下さい。(該当する方が複数いる場合は、複数枚添付して下さい。)
- 〇住民税非課税証明書の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。

該当するものに☑を記入してください。(いずれかに☑)

氏名	申請者との関係	性別	個人番号		現住所と令和3年1月1日時点の住所と異なる	異なる場合には令和3年1月1日時点の住所を記載	令和3年度住民税均等割課税状況
			生年月日	個人番号			
(申請者) 〇〇 〇〇	本人		〇	〇	<input checked="" type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税されている <input checked="" type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
〇〇 〇子	妻	女	明・大	昭・平・令 54年8月1日	<input type="checkbox"/> 同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	<input type="checkbox"/> 課税されている <input checked="" type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
			明・大	昭・平・令	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告
			明・大	昭・平・令	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税されている <input type="checkbox"/> 課税されていない <input type="checkbox"/> 未申告

該当するものに☑を記入してください。(いずれかに☑)
※課税されている方がいる場合は、給付されません。

口座名義は、カタカナで記入してください。

3. 振込口座等(原則、1.の申請・請求者の口座とします。) ※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい

※下欄に記載し、アまたはイを選択した場合は、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。
※ア～ウいずれかを選択して〇を記入し、必要項目を記入してください。

ア	金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「1.申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせて下さい。
	〇〇 銀行	〇〇 支店	1普通 2当座	〇〇〇〇〇〇〇〇	ヤチマタ タロウ
イ	ゆうちょ銀行	通帳記号 6桁目がある場合は ※欄にご記入下さい	通帳番号 (右詰めでご記入下さい)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせて下さい。	
	ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入下さい。	1	0	1	
ウ	現金による支給を希望します。(金融機関などの口座がない方に限ります。) ※振込と比べて期間を要します。				

裏面も必ずご確認ください

ア～ウいずれかを選択して〇を記入してください。

- 金融機関(ゆうちょ銀行以外)への振込の場合
 - ・左の「ア」を〇で囲んでください。
 - ・金融機関名などを記入してください。
- ゆうちょ銀行の口座への振込の場合
 - ・左の「イ」を〇で囲んでください。
 - ・通帳記号、通帳番号、口座名義(カタカナ)を記入してください。
- 現金による支給の場合
 - ・左の「ウ」を〇で囲んでください。
 - ※現金による支給は、金融機関などの口座がない方に限ります。
 - ※振込と比べて期間を要しますことをご了承ください。

裏面に続きます

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(住民税非課税世帯分)(以下「給付金(住民税非課税世帯分)」という。)の支給要件に該当します。
- ② 世帯の全員が、住民税が課されている他の親族等の扶養を受けていません。
- ③ 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ④ 給付金(住民税非課税世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、八街市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等を確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 審査等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、八街市において支給決定をした後は、給付金(住民税非課税世帯分)の請求書として取り扱います。
- ⑦ 八街市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年9月30日までに八街市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(住民税非課税世帯分)が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金(住民税非課税世帯分)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(住民税非課税世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(住民税非課税世帯分)を返還します。
- ⑨ 同一世帯について、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を受給済ではありません。受給していた場合には、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を返還します。

①～⑨について確認し、該当する場合には必ずを記入してください。
※が記入されていない場合は、給付されません。

申請前に各項目を確認しチェックしてください。記入事項や添付書類等に不備がありますと、給付に時間がかかかったり、給付できない場合がありますので、ご注意ください。

代理申請(受給)の場合は、別途、委任状および代理人の公的身分証明書の写し(コピー)が必要となります。

提出書類

- 『住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書(請求書)(申請を必要とする世帯の場合)』(本書)
※ 必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、国民健康保険証、パスポート等の写し(いずれか1つ)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 通帳やキャッシュカードの写しなど、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写しをご用意ください。
- (「現住所と令和3年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和3年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和3年度住民税非課税証明書』の写し(コピー)

ご記入いただいた受取口座と、添付した通帳の写しなどの番号が一致することをご確認ください。

申請書を提出する日を記入してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

世帯主本人が署名してください。

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申請者氏名

○○ ○○